

事例概要

この事例の登場人物、施設名等の名称はすべて仮称です。

水道橋 久 さん

記入者 支援センターひまわり 相談支援専門員 渋谷 ワカコ さん

事例タイトル	中学進学にあたり、支援学校または、支援級へ進学するか検討する事例
相談経過の要約	久さんは、A市で2人兄弟の長男として出生。初語や歩行が少し遅かったが、3歳児健診などでは特に保健師の指摘事項は無かった。小学1～2年生の時は普通学級に通っていたが、授業中落ち着きが無く、席を立てて教室内を歩き回り、突然怒りだし友達に手をあげて殴ってしまうことがあった。 小学校3年生からは、自閉症・情緒支援の特別学級に移った。 小学校5年生の秋に、他の生徒との学力の差、学習環境に馴染めないこと等から担任へ相談した所、支援学校への進学を勧められた。同時に児童相談所での相談を勧められ、療育の判定を受け、軽度の知的障害との判定がわかる。 10月より放課後等デイサービスを週3回(月・水・金)利用開始となる。 ご家族としては、進学については悩まれている。 家でも学校でもトラブル多く、お母様が精神的に参ってきている。
年齢・性別・家族構成・家族状況	年齢11歳 性別(男性)A市生まれ。 家族構成 父:職業は大工 母:主婦 弟:小学1年生
手帳・区分	療育手帳:障害程度は軽度 障害支援区分 3 通所受給者証あり
療育の判定	ADHD・自閉症スペクトラム IQ68 日時、時刻 ～ カレンダーの日付は理解できるが、時刻は分単位の理解が難しい。 数・数量 ～ 1桁までの加減はできるが、2桁になると難しい。 お金の計算は難しい。 書字 ～ ひらがなは書くことができる。 読み ～ ひらがなは読むことができる。 聞き取り ～ 集団の場では、聞き取ることが難しい。 話すこと ～ 自分から積極的な会話は無いが、受け答えは出来る。 比較・推測すること ～ 集団の場での学習は集中力に欠けるため、個別対応できる環境を整えることが大切。

フェースシート①

作成者： 渋谷 ワカコ

作成日：令和 8年 5月 1日

フリガナ	スイドウバシ ヒサシ		
氏名	水道橋 久 さん (性別：男)	生年月日	平成26年10月10日
相談支援事業所	相談支援センターひまわり	担当者名	渋谷 ワカコ
学校名	〇〇小学校 特別支援学級 6年生	担当者名	泉先生
主治医氏名	森山医師	医療機関名	西村病院（精神・内科）
保護者住所	A県A市		
障害者総合支援法	交付年月日	令和7年10月31日	
	障害種別	2 其後の変更	
	その他		
知的障害	診断年月日	令和7年9月30日	
	判定	軽度知的障害	
	原因	先天性	
	療育手帳	あり	I Q
精神障害	診断名		
	手帳		
身体障害	等級		
	部位		
	補装具		
年金受給	() 年金	1 級	2 級 なし
要介護認定			
理解能力	小学校低学年レベル・通常の会話は理解している。		
表現能力	ある程度できるが、困ってしまうとパニックなど見られ感情が不安定になりやすい		
コミュニケーション手段	言葉でのコミュニケーションは十分できる。自分から積極的な会話等はない。		

【健康状態】 測定年月日 ()

身長	1 4 5 cm	体重	4 0 kg
血圧	最高	最低	
視力	右	左	未計測

【疾病・服薬】

疾病について	発症年月日	治癒年月日	病名	医療機関
			ADHD	
			自閉スペクトラム症	
服薬	薬の種類		薬名	服薬の状況
				朝
				昼
				夕
	なし			寝る前
留意点・特記事項	・飲酒 なし	・喫煙 なし	・自殺企図 なし	
	・入院経験 これまで	0 回 通算	年くらい	

フェースシート②

作成者： 渋谷 ワカコ

作成日：令和 8年 5月 1日

氏名	水道橋 久 さん
----	----------

【性格・趣味】

性格	落ち着きがない・多動	
障害・症状の 受け止め方	受容できていない。（自分でも何故イライラするのか分からない）	
趣味	図鑑を見る（昆虫・動物など）	
嗜好	服装・髪型	だらしない
	飲食	なし
	娯楽	図鑑鑑賞

【環境・条件】

家族構成	父・母・弟（小学1年生）の4人暮らし		
利用している支援等	計画相談	支援センターひまわり	
	日中活動	放課後等デイサービスすらり	
	医療連携	西村病院(内科・精神科)	
	その他の支援	特別支援教育コーディネーター	
財産・所得	工賃：月平均	円前後	財産：

【状況・成育歴】

・小学5年11月より相談支援センターひまわり・放課後等デイサービスすらり（週3回）利用開始となる

【本人・家族の要望・希望する生活と家族関係】

本人	どこで	昼間の活動 学校（支援学級） 生活の場所
	誰と どうしたい	家にいるとお母さんが、うるさいので家にいたくない。みんなと一緒に遊びたい。
家族	どこで	昼間の活動 生活の場所
	誰と どうしたい	家にいるとトラブルが多いので、なるべく学校や外にいてほしい。他の人たちと関わりを持ってほしい。本人が何が出来るのかわからない。一人前になんでも、一人で出来る様になってもらいたい。
家族支援	支援の必要性	お母様の悩みごととは相談員が適時対応します。学校側から学校等の情報を共有します。
所見	・お母様は弟（小1）の世話で頭がいっぱいになっている。家庭内でのコミュニケーションは少ない。	

その他

- ・お父様は、仕事が忙しく育児にあまり協力的ではない。
- ・お母様の体調不良が最近見られる。
- ・親戚・地域の社会資源が乏しい。

フェースシート③

作成者：

作成日：令和 8年 5月 1日

氏名	水道橋 久 さん
----	----------

【問題行動】

項 目	日常的 にする (ある)	頻繁に する (ある)	ときどき する (ある)	たまに する (ある)	しない (ない)
突然場にそぐわない大きな声でしゃべったり、奇声を上げることがありますか	○				
破壊行為がありますか		○			
他傷行為がありますか		○			
自傷行為がありますか				○	
パニックを起こすことがありますか				○	
施設内や近所を徘徊しますか					○
火遊びはしますか					○
盗癖がありますか					○
人に対する性的トラブルがありますか					○
性的な関心が過度にありますか					○
黙って外出や外泊することがありますか				○	
人との関わりを拒絶しますか				○	
過食がありますか					○
拒食がありますか					○
著しいこだわりや固執がありますか			○		
著しい偏食がありますか				○	
異食がありますか					○
抑制の利かない多飲水がありますか					○
睡眠の乱れがありますか				○	
著しい多動がありますか			○		
便こねがありますか					○
脅迫的な排泄行為を繰り返しますか					○

所見

- ・言葉が出る前に手がでてしまう事が多く、人に指示されるとパニックになりやすく物を壊す・他者への暴力が多くみられる。
- ・被害妄想もあり、普通級で自分の事を悪く言われていると思い込みあり、集団の中でのトラブル多くみられる。
- ・担任に何も伝えず、無断で外に出ることがある。

その他・特記事項

アセスメントシート

利用者氏名：水道橋 久 さん

作成日：令和 8年 5月 1日

【基本的生活習慣】

作成者 渋谷 ワカコ

項目	全介助	多くを介助	一部介助	ほぼ自立	自立
① 洗面			○		
② 衣服の着脱				○	
③ 食事					○
④ 排泄					○
⑤ 移動（補装具使用可）					○
⑥ 入浴					○

【生活スキル】

① 自分の衣類を、畳んで分類して管理することが出来ますか	○				
② 衣類の洗濯をして干すことが出来ますか	○				
③ 配膳などの食事の準備ができますか	○				
④ 掃除機などを使用して、部屋の掃除が出来ますか	○				
⑤ ゴミを区別して捨てることが出来ますか			○		
⑥ 自分の爪を切り、手入れすることが出来ますか	○				
⑦ 季節に応じた衣服を着たり、整髪しますか	○				
⑧ 自分の薬について、管理したり飲んだり出来ますか	○				
⑨ みんなで利用する物を共同で管理したり利用できますか			○		
⑩ 自動販売機が利用できますか				○	

【社会スキル】

① 食べ過ぎ飲み過ぎに注意できますか			○		
② 運動、休息などコントロールできますか			○		
③ 体の怪我や、体調に気づき適切に対応できますか			○		
④ 計画的にお金を使ったり予算をたてられますか			○		
⑤ 社会的なルールやマナーを守ることが出来ますか			○		
⑥ 交通ルールを理解し守れますか			○		
⑦ 危機的な状況で適切な判断が出来ますか					
⑧ 自分でスケジュールを立てそれに沿った行動がとれますか					
⑨ 新たな場面や状況に対応することが出来ますか					
⑩ 余暇時間を適切に過ごせますか					

【社会参加】

① 医療機関を利用することが出来ますか	○				
② 公共交通機関を利用することが出来ますか	○				
③ 店やスーパーで買い物できますか	○				
④ レジャーやレクに参加できますか	○				
⑤ 地域の行事に参加できますか		○			
⑥ 作業に参加できますか			○		
⑦ 作業などに持続的に取り組めますか			○		
⑧ 道具や機械の危険性が理解できますか			○		
⑨ 就労に対する意欲を持つことが出来ますか					

【コミュニケーション・対人関係】

① 必要なときに相談したり支援を求められますか	○				
② 異性と接するときマナーがやルールを守れますか			○		
③ 自分の考えを適切に主張できますか			○		
④ 自分に対する批判をきちんと聞くことが出来ますか		○			
⑤ 他人と仲良くつきあえますか		○			

障害児支援利用計画(案)

利用者氏名または児童氏名	水道橋 久	障害支援区分	区分 3	相談支援事業者名	相談支援センターひまわり
障害福祉サービス受給者証番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	利用者負担上限額	0 円	計画作成担当者	渋谷 ワカコ
地域相談支援受給者証番号		通所受給者証番号	△△△△△△△△		
計画案作成日	令和〇年 9 月	モニタリング期間(開始年月)		利用者同意署名欄	
利用者及びその家族の生活に対する意向 (希望する生活)	本人・いろいろな人と一緒に遊びたい。 母 ・発達のことが心配。何ができていないかを知りたい。 ・特別支援学校に進学した方が良いのか悩んでいるので、相談に乗ってほしい。				
総合的な援助の方針	好きなことに取り組める環境を整え、充実した日中活動を過ごせるよう支援します。 発達や進学に対する不安に寄り添い、情報提供を行いながら関係機関と連携を図り支援します。				
長期目標	日々の生活が不安なく過ごせるようにしましょう。				
短期目標	放課後等デイサービスの活動に慣れて、自信をもって学校生活が送れるようにしましょう。				

優先順位	解決すべき課題 (本人のニーズ)	支援目標	達成時期	福祉サービス等 種類・内容・量(頻度・時間)	課題解決のための 本人・家族の役割	評価時期	その他留意事項
1	いろいろな人と一緒に遊びたい。	ゆっくり過ごせる環境を整え、好きなことを中心とした活動ができるよう支援する。	6 ヶ月	放課後等デイサービス (週 3 回)	楽しい活動を見つけていきましょう。	1 ヶ月	
2	発達のことが心配。何ができていないかを知りたい。(母より)	できていること、できていないことを知ること、これからの支援について考える。	6 ヶ月	児童相談所 〇〇小学校 (担任・特別支援教育コーディネーター)	児童相談所の心理検査の結果を受けた結果を基に、これからの学習方法を考えていきましょう。	3 ヶ月	
3	特別支援学校に進学した方が良いのか悩んでいるので、相談に乗ってほしい。(母より)	気軽に話ができる関係が築けるよう心がけ、不安解消に努めていく。	6 ヶ月	相談支援事業所 〇〇小学校 (担任・特別支援教育コーディネーター) 放課後等デイサービス	不安なことを相談し、少しでも心を軽くしましょう。	3 ヶ月	